

日本語教育アクティブラーニング研究会

Research Group of Active Learning for Japanese Language Education

2021年度 第4回研究会

日時: 2021年11月20日(土) 14:00-16:00(日本時間)

場所: Zoom(参加申込者にURLを送付)

参加費: 無料

本研究会、第4回研究会の詳細につきましては、
本研究会ホームページをご覧ください。



参加申込QRコード

日本語学校が直面するICT対応の苦悩と将来対策

宮崎里司 (早稲田大学大学院日本語教育研究科教授)

鈴木貴之 (株グローバルウィザス社長+ICNagoya校長)

永田陽子 (株グローバルウィザス部長)

I.C.NAGOYAは、1983年から日本語教育を開始し、社会情勢の変化と共に変化する日本語教育や留学生の課題にも取り組んできました。2019年からは、コロナ感染症の影響により、ICTによるオンライン教育を含めた、さまざまな対応を迫られる中で、これまでの日本語教育には戻れない、ニューノーマル(新常態)な環境に適応しながら、日本語学校の存続を図っています。

今回の研究会では、今後の留学生教育について参加者のみなさんとともに考えていきたいと思えます。

グローバルウィザス ホームページ <https://globalwithus.co.jp/>

※ I.C.NAGOYAはグローバルウィザスが経営する日本語学校です。

<プログラム>

1. 発表
2. 質疑応答
3. ブレイクアウトルームにわかれて、ディスカッション



日本語教育アクティブラーニング研究会 (ALJE)

ホームページ <https://activelearningje.wixsite.com/home>

Facebookページ <https://www.facebook.com/groups/3067721106683097/>

お問い合わせ先はホームページをご覧ください。